

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 22 日作成)

小委員会名	山留め設計施工指針改定準備小委員会		主 査 名：桂 豊 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 仮設構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：森脇登美夫
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度：「山留め設計施工指針」(2002)課題の抽出と整理、WG 計画作成 ・2 年度：WG ごとに課題の具体的検討 ・3 年度：指針改定の方向性，盛り込む内容のまとめ 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：桂豊 (清水建設) 幹事：青木雅路 (竹中工務店)，石井雄輔 (大林組) 委員：岩田暁洋 (大成建設)，石丸達朗 (戸田建設)，内山晴夫 (久米設計)，佐竹啓一 (ジェコス)，清水孝昭 (竹中工務店)，實松俊明 (鹿島建設)，田村修次 (京都大学)，野田和政 (前田建設工業)，平出務 (建築研究所)，元井康雄 (大林組)，堀田洋之 (清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)	①近接山留めの手引き作成WG；「近接山留めの手引き」原案を作成 ②山留め計画・施工WG；計画の系統立てた課題整理と施工との整合新たな記載事項検討 ③山留め設計WG；山留め解析上の課題深掘りと梁バネモデル・FEM における対応策検討		
2012 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (各 WG 平均 5 回)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 近接山留めの追加検討課題抽出。検討フロー，判定基準原案作成(100%) 2. 山留め指針 (2002) 目次検討。新指針追加項目の具体的内容検討(100%) 3. 山留め設計法の深掘りすべき課題抽出。特殊な山留めについて検討 (100%)
委員会活動の問題点 ・課題	1. なし